

マーシャルの「経済学原理」では、全編を通じて「経済的自由」の重要性が強調される。当時のビジネスや産業は以前とは異なり、自立的で先見力に富んだ自由な選択によって導かれるようになつた。それが「経済的自由」である。

「経済的自由」が確立できたのは「意図に基づいた思考」を身につけた人が格段に増えた。その結果、産業社会から離れた人々は「意図に基づいた思考」の訓練が十分ではない。社会全体の生活水準を上げるには、これができる人を増やす必要がある。それには良い教育が不可欠だとマーシャルは教えている。

「意図に基づいた思考」というのは、行為や事象の「意図に基づいた思考」を育むた

やさしい経済学

危機・先人に学ぶ マーシャル

8 意図に基づく思考

会に暮らす「都会人」の話で、産業社会から離れた人々は「意図に基づいた思考」の訓練が十分ではない。社会全体の生活水準を上げるには、これができる人を増やす必要がある。それには良い教育が不可欠だとマーシャルは教えている。

「意図に基づいた思考」が育むた

原因と結果を、様々な可能性を考えて分析するということだろう。ある行為が原因となり次の行為が引き起こされる場合も多い。そのような行為と行為の連鎖の中では、行為の結果として起きる行為についても結果を考えなくてはならない。

京都大学教授 矢野 誠

世紀がたちどの国でも意図に基づいた思考」を身につけた人が格段に増えた。その結果、産業社会から離れた人々は「意図に基づいた思考」ができる能力が高まっていると言つてもよいかかもしれない。にもかかわらず、日本人は苦手とするよ

うで、「意図的な行為」というと、悪だくみに聞こえてしまう。そういう現状は高品質な社会科学教育でしか達成でき、より公正な取引が可能になる。それが高

頭」というのは「意図に基づいた思考」ができる能力のことだろう。また「温か

い心」というのは、第1回で述べたように、自らの経済活動を通じて多数の人

に恩恵を提供したいと願う利他的な心のことである。

そうした能力と心を併せ持った人々がより多く参加

する市場では、高い効率性

が達成でき、より公正な取引が可能になる。それが高

質な市場である。